

Information

町内の空間放射線量測定結果

鬼北町では、町民の皆さんが身近な放射線量を把握することができるよう、町内の特定箇所ですら定期測定を隔月に1度、実施しています。11月の測定結果は以下のとおりです。

【空間放射線量測定結果】(測定日：11月15日)

問 役場 環境保全課 環境衛生係 内線2502

測定場所	測定結果 (毎時マイクロシーベルト)
鬼北町役場	0.08
好藤保育所	0.09
愛治公民館	0.06
三島公民館	0.08
小倉コミュニティセンター	0.08
鬼北町役場日吉支所	0.07
父野川下農村広場	0.11

※測定機器…NaI(ヨウ化ナトリウム)シンチレーション式サーベイメータ(主にガンマ線の測定器)

※マイクロシーベルト…人体が放射線を受けた時、その影響の度合いを表す目安となる放射線量の単位

※測定値には、気象条件、測定器等により差が出ますので、参考数値となります。

いずれも国の基準【毎時0.23マイクロシーベルト】を下回っており、通常レベルの範囲内で問題のない数値です。

Topics

仲間とともに目指す勝利

「鬼北町球技スポーツ少年後期大会」は11月18日、鬼北総合公園体育館で行われました。

この日はバスケットボールのみの試合が行われ、町内外から6チームが参加。出場した選手たちは、保護者や仲間からの声援を背に受けながら、日頃の練習の成果を発揮すべく、懸命にボールを追いかけて、熱戦を繰り広げていました。

主な結果は次のとおりです。

①広見ミニバスクラブ ②三間クラブ



▲懸命にコートを駆ける選手

Topics

暮らし豊かな福祉社会を目指して



▲ダイヤモンド婚を迎えられたご夫婦にお祝い状の贈呈

「第14回鬼北町社会福祉大会」は11月18日、広見体育センターで行われました。

式典では、長年にわたり地域の社会福祉活動に貢献した方や、献身的に家族の介護に努められた方に対する表彰、そして、結婚60年以上のダイヤモンド婚を迎えられたご夫婦へのお祝い状の贈呈式が行われました。

また、式典後には、「原発事故から7年目の報告」と題して、獨協医科大学国際疫学研究室准教授であり、放射線衛生学者の木村真三氏による講演などが実施され、来場者たちは熱心に聞き入っていました。

Topics

声を掛け合い、ボールをつなぎ、掴む1勝

11月26日、鬼北総合公園体育館で「平成29年度鬼北町スポーツ少年団バレーボール大会」が行われました。

コートに立つ選手の眼差しは、真剣そのもの。仲間たちと声を掛け合いながらボールをつなぎ、勝利を手にしていました。

主な結果は次のとおりです。

【6年生以下の部】①真穴JVC ②宇和島もてころレッド

【5年生以下の部】①スマイル大洲JVCスター

②八幡浜JVC



▲全力で試合に挑む選手たち